



～夢・未来へ～  
町民と議会をつなぐ

第**98**号

令和5年7月19日



定例会毎に発行

# 河津町議会だより



河津町議会  
WEBサイト

白馬村議会との意見交換会(白馬村役場)

## P.2 令和5年第2回定例会

- ▶ 行政報告・可決された議案

## P.3 一般質問

- ▶ 「町の連絡協定の取組について」／大川良樹
- ▶ 「河津桜まつりの評価獲得策」／北島正男
- ▶ 「空き家の現状と対策」／上村和正
- ▶ 「旧南中学校跡地有効活用」／正木誠司
- ▶ 「『伊豆の踊子』の歴史の保存と活用」／渡邊 弘
- ▶ 「給食費補助について」／渡邊昌昭

## P.9 議員月例会

- ▶ 旧南中学校跡地の有効利用計画について
- ▶ 伊豆中央道と修善寺道路の料金徴収期限延長について

## P.10 第1常任委員会活動

- ▶ 民生児童委員との意見交換会

## P.11 第2常任委員会活動

- ▶ 商工会青年部役員との意見交換会

## P.12 広報常任委員会活動

- ▶ 第1回子育て世代との懇談会

## P.13 姉妹都市 白馬村表敬訪問・視察研修

## P.14 議会改革特別委員会

## P.16 私の一言

- ▶ 「民生委員児童委員活動を通じて知る町の現状」／村松弘康
- ▶ 「人と出会う、人と話せる河津町」／植松智子

## 令和5年第2回 河津町議会定例会（抜粋）

令和5年第2回定例会が6月6日から6月7日までの2日間の日程で開催された。

報告事項1件、人事案件1件、専決案件6件、条例案件4件、単行決議1件、規約関係1件、補正予算3件が上程され、すべて原案通り同意承認可決された。

その他、静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙が行われた。

### 主な入札結果（3月から5月まで）

建設工事等の名称	受注者	契約金額 (円)
河津町 可燃ごみ収集運搬業務委託	株式会社河津衛生社	31,713,000
河津町 資源ごみ収集運搬業務委託	株式会社栄協	7,525,100
河津町 粗大ごみ収集運搬業務委託	株式会社栄協	4,754,200
河津町 びん類等収集運搬業務委託	株式会社栄協	4,995,100
河津町かん収集運搬業務委託	株式会社栄協	6,019,200
浜・笹原街路樹管理業務委託	有限会社いいだ造園	4,730,000
町道谷津浜線 (館橋)橋梁補修工事	東海建設株式会社	70,488,000
地籍調査業務委託 (谷津Ⅰ・谷津Ⅱ)	有限会社 渡辺測量事務所	11,220,000

### 行政報告（抜粋）



岸 重宏 町長

#### ●ふるさと納税推進事業

令和4年度のふるさと納税は、1919件で寄附総額は1億2932万円となり、令和3年度より1048件、2932万円減となった。

今年度は地域おこし協力隊員を増員し、町内事業者と連携調整を図り、魅力的な返礼品の新規開拓とプロモーション活動を行い、寄附額増進に努めていく。



今年度から返礼品開拓に努める  
武田洋平 地域おこし協力隊員

#### ●可燃ごみ搬入量

令和4年度のごみ搬入量は可燃ごみ2894トン、令和3年度と比較して94・22%であった。ごみ全体でも3257トンで前年度比93・21%となり、昨年4月から開始した家庭系可燃ごみ処理有料化により、町民の皆さまがごみの減量化に取り組んだ結果と受け止めている。

### 可決された議案 (抜粋)

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、電力・ガス食料品等価格高騰重点支援地方交付金関係を活用した、専決・補正予算（主な3点）

- ①令和5年度住民税非課税世帯に対し給付金を支給。(3000万円)
- ②保育園児・幼稚園児・小中学生の保護者に対し今年度1年間の給食費を全額支援。(2079万円)
- ③町内宿泊施設利用客へ特産品を送付する事業に対し補助を計画し、特産品の消費拡大と誘客を推進し、低迷する地域産業の再生に取り組み。(800万円)

# 町政を問う

# 一般質問



おお かわ よし き 大川良樹 議員

動画にて議会の様子がご覧いただけます



学校法人服部学園との調印式

**質問** 笹原地区第1種低層住居専用地域のまちづくりの方向性は

**答え** 住宅地としての活用が望ましい

**質問** 第34回河津桜まつりから旧南中学校跡地は駐車場として利用できなくなるが、その対応は。

し使用したい。また、混雑時の対応として、短期の民間駐車場の増加が必要である。

として利用されることが望ましく、田中や沢田など新たな駐車場として広がっていくことが大事、ただ過程として当面は、駐車場として使用することも必要である。

**町長** 旧南中学校跡地は使用できなくなる。代替地予定はない。将来的にはカーネーション見本園駐車場隣接地、借地を含め2207㎡と町の取得した650㎡を数年後には駐車場用地として整備

**質問** 笹原地区第1種低層住居専用地域を今後大型駐車場やその他駐車場として考えるのか、まちづくりの方向性と合わせ、どのように舵をきるのか。

**質問** 混雑時、中学校グラウンドの駐車場利用は。

**町長** 将来的には住宅地

**町長** これまで同様に、状況に応じ対応する。

**質問** 学生を受入れ地域活性化の取組は

**答え** 学校給食の献立提供など考える

**質問** 現在、町の結んでいる連携協定の内容は。

**質問** 服部学園とのガストロノミーリズムとは、その活用は。

**質問** 学生を受入れ、地域活性化の取組は検討されないのか。

**町長** 町として少子高齢化、人口減少など進むなか課題解決に向け、官民一体となつて進めることが重要と考える。

**町長** 町の子供たちが、一流の指導者の技術を見たり聞いたりすることに

**企画調整課長** 学校給食の献立提供や食育ボランティア等連携した交流事業、調理指導等、これから協議検討していきたい。

**総務課長** 地域活性化に寄与することを目的とした協定から災害時の対策などと全部で94の協定書を締結している。

より、世界に羽ばたくような、大きな希望や夢が叶えられる機会となることを期待する。町の豊富な素材を活用する料理などを提案していただけたら

# 町政を問う

# 一般質問

## 「河津桜まつり」経済波及効果調査

調査は、第29回桜まつり（平成31年、91万人来場時）

＜河津町＞                      ＜伊豆半島7市6町＞

経済波及効果	27億23百万円	212億12百万円
消費支出額	32億44百万円	193億63百万円
(内訳)宿泊	4億53百万円	65億51百万円
◇ 飲食	9億13百万円	28億69百万円
◇ 買物土産	18億42百万円	33億19百万円

・人口減少の中、当町への経済波及効果を従来より高める取組が重要性を増し、来場者の7割以上のリピーターに対し、魅了する新たな商品・サービス・環境改善の持続的な投入が求められる。

河津町企画調整課 / (財)静岡経済研究所の報告書より引用



動画にて  
議会の様子が  
ご覧頂けます



きたしままさお  
北島正男 議員

### 質問

「河津桜まつり」の更なる評価獲得対策は

答え 桜で心を和ませることが最高のおもてなし

### 質問

関係人口拡大のために、更なる好意醸成型のおもてなし策として駐車場予約システム・浜峰線の片側駐車場化・地域芸能の披露など含め改善策の検討は。

### 町長

桜と景観により、心に潤いを与えるおもてなしである。過去、改善すべきは実行してきた。

ご意見については実行委員会に伝えていきたい。根本的には桜を守る、守人の会の活動は重要。また、周辺施設の整備も考えていく。

### 質問

「桜まつり」の経済波及を当町にもっと高める施策と、近隣市町の受益者負担として協賛による協力は。

「桜まつり」の経済波及を当町にもっと高める施策と、近隣市町の受益者負担として協賛による協力は。

### 産業振興課長

各事業者にインバウンドツーリズム企画や地域芸能披露なども含め高付加価値化などを検討してもらおう。

### 質問

河津町の縦貫道開通に伴う経済的ダメージの縮小策は

答え アクセス道の整備と、民間や近隣市町との連携

### 質問

河津町の縦貫道開通による市街地通行量激減による、経済的ダメージを、道先案内・情緒的誘導案内・生活便利案内の看板戦略で防ぎたい。

### 町長

周辺自治体や民間を含めた誘客策を進めることが大事。看板設置は民間と一緒に景観に配慮した形で設置や候補地の

可能性があるか考えてみたい。

### 質問

通行量確保となる賑わい創出の集客施設の整備について、今後の取り組みは。

### 町長

アクセス道路の整備と地域振興の為の施設整備が大事。民間の力を借りて、サウンディング調査を行い町の検討委

員会で集客施設についても検討を進めたい。学校跡地についても、同様な形で進めたい。  
\*サウンディング調査：町有地などの活用を民間から広く意見を求める対話型市場調査。

他「移動困窮者の救済はできるか」について1件

# 町政を問う

# 一般質問



うえ むら かず まさ  
**上村 和正** 議員

動画にて  
議会の様子が  
ご覧頂けます



## 空き家の現状－空き家数の推移

国土交通省

- 住宅・土地統計調査（総務省）によれば、空き家の総数は、この20年で約1.5倍（576万戸→849万戸）に増加。
- 二次的利用、賃貸用又は売却用の住宅を除いた長期にわたって不在の住宅などの「その他空き家」（349万戸）がこの20年で約1.9倍に増加。



国土交通省ホームページより

**質問** 放置空き家が増え続ける原因に、解体する

**質問** 軽減特例とは。町民生活課長 住宅用地の税負担を軽減すること

**答え** 制度設計の中で考えてみたい

**質問** 空き家解体後に固定資産税を軽減特例並みの減免は

**質問** 空き家に対する考

**質問** 住所登録世帯数は。町民生活課長 固定資産税の基準となる令和5年1月1日の世帯数は3303世帯。

**質問** 固定資産税収納状況から見た住宅物件数は。町民生活課長 令和5年度の家の課税状況は、6653棟。

**質問** 空き家実態調査の考えは

**答え** 町の制度設計が決まっていない、今後の課題としたい

と固定資産税は軽減特例がなくなり6倍になるが解体後の減免は。町長 評価額の70%に抑えられているので、いきなり6倍にはならない。3割から4割程度上がる

める必要があると感じる。町長 特定空き家とは及び調査状況は。町長 適正管理が行われていない空き家等が防災、衛生、景観等で地域住民

の生活環境に深刻な影響を及ぼすものである。現状では、空き家バンク等の活用により早い時期にその活用を図ることができれば問題ないと思われる。今後、特定空き家に該当する案件が出て来た場合には検討すべきと考

という感じは持っている。町長 土地は所有者が管理するもので、売買などの活用は、不動産業者や個人の持ち主がすべきと考える。空き家は重要と思うが空き地については考えていない。

# 町政を問う

# 一般質問



多くのお客様が訪れる河津桜まつり



動画にて  
議会の様子が  
ご覧頂けます



まさ き せい じ 議員  
**正木 誠司**

## 質問 旧南中学校跡地有効活用について

**答え** プロポーザル募集により民設民営での運営となる

**質問** 12月定例会の一般質問の際に町長から「防災機能や文化的機能についてプロポーザル募集の中で検討・審議できるものがあるのではないか」と回答があったが、審査会において織り込まれたのか。

**総務課長** 事業者から津波避難の関係、文化的な機能の提案は特に無かったが、災害時の炊き出し施設として利用出来る事が提案されている。

**質問** 今後、町民からの意見募集や具体的な説明は行うのか。

**町長** 民設民営なので町民への意見募集は考えていないが、地区懇談会で今の状況について説明を

## 質問 河津桜まつり終了後の放置ゴミ・汚染問題について

**答え** 実行委員会ですら今後対応すべきだと思ってる

**質問** 桜まつり終了後に片付けによるゴミ放置があった。来年度以降、町としての対策は。

**町長** 運営委員会や実行委員会等で、来年度に向けての対策が検討されるものと思ってる。

**質問** 雨水排水路に油脂類の垂れ流しがあり、河津川に流れ込んでいると通報があった。来年度以降の対策は。

**町長** 実行委員会ですら今後対応すべきだと思ってる。

**産業振興課長** 1件の出店者について配水経路を確認したが、何をどう流したかは確定できていない。来年度以降は申請する時に排水経路等を明示するなどを検討する。

**質問** 罰則規定の制定は行わないのか。

**産業振興課長** 法的な規制は既にあるので、新たな規制は考えていない。他「河津バガテル公園運営のリスク管理について」1件

# 町政を問う

# 一般質問



わた なべ ひろし 議員  
渡 邊 弘

動画にて  
議会の様子が  
ご覧頂けます



福田家 (平成28年 踊子文学祭)

**質問** 踊子の資料、福田家も含め全体の保存、資料館は

**答え** 福田家さんの理解が必要。全体を検討する

**質問** 川端康成『伊豆の踊子』を町の財産としてどのように認識しているか。また、活用するか。

**町長** 誘客をはかる拠点として整備は必要。町にとっても貴重な資料なので地域全体の整備として検討を始めたい。

**質問** 資料の調査はしているか。教育の場として

**町長** 旧南中学校跡地活用で議会の議決は必要ないか

**質問** 旧南中学校跡地活用は、た幼稚園児の送迎、桜まつりの駐車場など代替場所。また、近隣住民への説明は。土地の寄付者への説明は。商工会員への説明はされたか。

**町長** 園児送迎の代替地は交渉中。地域住民への説明は民設民営で町は貸し借りの内容なので議会に説明をしているので状況説明は果たしている。

**質問** 長い間利用されず町文化複合施設での利用にはリコールにまで発展したいわく付きの土地利用に議会の議決は必要ないとの考えか。

**町長** 賃貸借契約は町長の権限で議会の議決は必要ないと思っている。他「中学校部活地域移行」

**質問** 今まで利用してき

**町長** 今まで利用してき

# 町政を問う

# 一般質問



河津町学校給食センター



わた なべ まさ あき 議員  
渡 邊 昌 昭

動画にて  
議会の様子  
をご覧頂けます



### 質問

給食費の無償化の継続は

### 答え

今後適応する財源があれば検討したい

### 質問

本年度は国の地方創生臨時交付金を活用して給食費を無償化することとした。これにより当初予算化した町の補助金の約500万円はどのように活用するのか。子どもたちのために活用しないか。

### 町長

町の財源を有効に

使おうということでは財源更正をしたものである。

### 総務課長

今回は臨時交付金が活用できることとなったので一般財源として活用する。

### 質問

政府は子育て支援として来年度以降給食費の無償化を考えているようだが未定である。これ

### 町長

これまでどおり毎月1000円の補助をしていく。今後適応する財源があれば検討したい。また、公費化についても検討を進めていく予定。

### 質問

農作物に対する有害駆除対策は

### 答え

情報を提供し今後も現在の補助制度を続けていく

### 質問

昨年度の有害駆除の実績と狩猟免許の補助について免許取得者のうち半数以上が有害駆除に参加していない。効果的な有害駆除の補助制度は。

### 産業振興課長

昨年度サル8頭、イノシシ258頭、シカ416頭、ハクビシン、アナグマ各1頭、被害防止対策補助737000円だった。町は鳥

獣対策の指導員委託などをしており、現在の補助制度を進めていく。

### 質問

野生イノシシの豚コレラの発生や鳥インフルエンザの流行対策と狩猟免許を持たない町民の市民ハンター制度の導入についての考えは。

### 産業振興課長

豚コレラや鳥インフルエンザは農林事務所と情報交換しな

から町民に情報提供していきたい。狩猟免許がなくとも、規則により申請すれば小型の箱罠を自己の所有地では仕掛けることができるので、相談してほしい。

他「物価高騰に対する農業者支援の実施結果と認定農業者について」1件

# 議員月例会

## 旧南中学校跡地の有効利用計画について

4月20日

総務課長と大和リース株式会社を担当者から計画についての説明を受けた。

昨年末、旧南中学校跡地利用を\*プロポーザル方式により公募し、選定委員会の審査により、大和リース株式会社と株式会社クリエイティブエス・デーの共同運営が決定した。



旧南中学校跡地

## 各議員からの意見・質問 (抜粋)

・ 集客見込み

・ 現在中学校跡地に植えられている河津桜の移植について

・ 通学時間帯の商品搬入の通学路への配慮

・ 幼稚園送迎のための駐車場の確保

・ 商工会等への説明について

・ 選定の基準、審査基準について

・ 津波の際の避難等について

・ 桜まつり時のトイレ問題

・ 契約のメリットデメリットは

・ など活発な質疑がなされた。

その後、専決議案となった新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について説明を受けた。



利用計画図 (町有地(旧南中学校跡地)貸付に係る提案事業計画書より)

## 伊豆中央道と修善寺道路の料金徴収期限延長について

5月12日

静岡県交通基盤部道路局・望月靖之局長以下5人の皆さんを講師に招き、河津町議会だけでなく、加畑毅県議会議員をはじめ下田賀茂地域の市町議会議員60人以上が参加し説明を受けた。

説明終了後は各市町議員から多くの質疑がされ、

回答の中で県からは「料金徴収が延長された場合、県の道路予算に余裕が生まれ、国道の整備・維持管理費が確保できる。」との回答があった。

説明会は予定時間を大幅に超えて終了し、今後は各市町議会にて意見書の提出や対応について協議する事を確認した。

## 参加議員からの意見・質問 (抜粋)

・ 料金徴収期限延長には反対する

・ 地元の住民への無料措置はできないか

・ 割引券を下田賀茂地域でも発売して欲しい

・ 割引率をもっと上げられないか

・ 順天堂病院へ行く修善寺道路だけでも無料化をして欲しい

・ 徴収料金を伊豆縦貫道早期開通の原資とすべき

・ もっと丁寧な説明をするべき  
・ 伊豆の観光産業への配慮をして欲しい  
・ 伊豆の国道の草刈りや樹木伐採を頻繁に行って欲しい



議員月例会 (河津町保健福祉センターふれあいホール)

\*プロポーザル方式：企画提案内容を事業者に提出してもらい最適な事業者を選ぶ手法。

# 第1 常任委員会

## 常任委員会活動

## 意見交換会

3月16日 委員会

・公共交通の対象者について

4月11日

民生児童委員の皆さまと意見交換会を実施した。

4月20日 委員会

・公共交通の運行について

第1常任委員会は「公共交通」をテーマに調査研究してきたが、マイカー等が発達した当町では公共交通の確保が大きな問題となっていることから、高齢者等の交通弱者に対する公共交通の改善を中心にとらえ、交通弱者に普段から寄り添っている民生児童委員の皆様と公共交通をテーマに意見交換会を実施した。

5月10日

国民健康保険運営協議会  
委員出席

5月11日 委員会

・公共交通システムについて

5月19日

河津町共同募金運営委員会  
委員出席

社会福祉法人 河津町社会福祉協議会

社会福祉協議会

・令和4年度決算について

委員長出席

6月6日

社会福祉法人 河津町社会福祉協議会

・会長、副会長の選任について

委員長出席

### ◎問題点（意見）

・伊豆急行について  
特急が首都圏からの客を中心に運行されて不便。

・東海バスについて  
運行の時間帯が悪い。  
沢田を通る路線がない。

・町営バスについて

通院に使うが帰りの便が午後までない。

・町バスについて

路線バスの停留所までしか行かないので駅まで行ってもらいたい。

### ◎その他の意見

・順天堂行バスは、帰りの時間が間に合わず伊東経由で帰るしかない。ローステップの車両を導入してもらいたい。

・社協の買い物ボラnteティアがあるがボラnteティアには限界がある。

・電動車いすが車道を通行しているが、ルール作りと道路の整備が必要だ。

### ◎今後の希望

・買い物ができる店の出店のシステムを作ってもらいたい。

・スクールバスの活用はできないか。

・病院の送迎バスを活用している。

交通に関する問題について多くの意見を聞くことができた。

今後さらに検討を続け、河津町に適した公共交通及び福祉型交通の在り方を町に提言していきたい。



民生児童委員の皆さまとの意見交換会

## 第2 常任委員会

### 常任委員会活動

3月28日

河津町学校給食運営審議会

・令和5年度事業活動について

・理事会構成人数について

委員長・副委員長出席

・令和4年度決算について

・令和5年度予算について

3月31日

河津町立文化の家運営協議会

委員長出席

・令和4年度決算について

・令和5年度予算について

4月24日

河津町自衛隊協力会理事会

委員長・副委員長出席

・総会開催可否について

・総会提出議案について

5月23日

河津町自衛隊協力会総会

委員長・副委員長出席

・令和4年度決算について

・令和5年度予算について



稲葉自衛隊協力会長の挨拶

5月25日

河津町学校給食運営審議会

委員長・副委員長出席

・令和5年度補正予算について

・新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した、令和5年度、町内の保育園・幼稚園・小学校・中学校給食費無償化について



学校給食運営審議会

### 意見交換会

5月25日

商工会青年部役員との

意見交換会を実施し、河津町の今と将来を担う青年部の皆さまから貴重な意見や提案を頂いた。今後は常任委員会から行政へ提案をするべく調査・研究を進めていく。

①これからの町に望む事・将来の町作りについて

・安定的な職場が少ない。

・狭いコミュニティが息苦しく感じることがある。

・子供が少ないので友達ができない。

②商売上での困った事や意見は。

・縦貫道開通で売上げが大きく減少した。

・観光の目的地にならなければ駄目だと思ふ。

・ふるさと納税等で露出を多くして河津桜以外の知名度を上げるべき。

・高校の受け皿が少ない。

・美術やスポーツなど様々な受け皿があれば良い。

・磯遊びや昆虫採集等子どもたちの思い出に残るようなレジャーを売りにできないか。

・今井浜や見高港整備して海外のビーチリゾートのようにできないか。

・町内だけでは仕事がなく町外に行っているが、経費等を上乗せできない。

・技術者が減っているので、地域の業者を大切にしたい。

・水道温泉課の人員が少ないので対応が遅いところがある。



商工会青年部役員との意見交換会

## 広報常任委員会【第1回 子育て世代との懇談会】

### テーマ「河津町での子育てに思うこと」

5月25日 於 かわづっこひろば多目的室



●小学校にお子さまが通うお母さま8人にご参加いただきました。

#### ～遊びとコミュニケーションの場について～

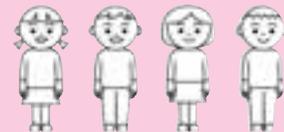
- ・公園や児童館が各地域にあると魅力的な町になる
- ・放課後の居場所（宿題や遊び）があると良い
- ・公共のプールが欲しい
- ・スクールバスで家に帰るしかないのは成長に影響を感じる
- ・親子で集まれる駐車場と遊具のある公園があると良い（芝生で持ち寄りランチができる）
- ・空き地を整備して自由な広場へ
- ・河津バガテル公園の一部を児童公園に

#### ～町・学校・各機関の機能に対して～

- ・色々な制度を知らない親が多いのでPRをもっとしてほしい
- ・かわづっこひろばの一時預かり等の有料事業はお試しチケットで経験しやすくしてはどうか
- ・子供の受け入れ施設は実行力のある機関に委託対応するのが良いのでは
- ・中学校の部活の選択肢が少なすぎる

#### ～情報交換について～

- ・学校行事で親の参加する場が減っている
- ・情報交換の機会の場がない
- ・親同士のつながりが希薄になっている
- ・町からの様々なお知らせはLINEなどで一元化してほしい



#### ～支援（サポート体制）について～

- ・他の町にはある おむつ無料配布と配達時のワンポイント育児相談
- ・仕事あるなし、家族構成など多様性に対応する子育て支援
- ・講師、カウンセラーによる親の講座など希望
- ・本当に困ったときのヘルプ体制を
- ・子育て用住宅が無く、リフォーム補助が使いにくい
- ・子育てに親身に寄り添うサポート体制とその周知
- ・経済的な支援は大切だけど、精神的な支援が大事

●子育て世代が笑顔になれるような施策を考え、地域で子育てに寄り添うことを当たり前に行える町になるよう広報常任委員会として取り組んでいきます。

次回は、皆さまが参加しやすいように、学校行事に合わせて開催案内をする予定です。是非ご参加を。

## 姉妹都市 白馬村表敬訪問・視察研修

河津町議会は5月15、16日の2日間、姉妹都市の長野県白馬村を表敬訪問及び議員視察研修を行った。

5月15日

議員全員で昨年8月に村長に就任した丸山俊郎村長と吉田久夫副村長を表敬訪問した。

丸山村長からは「今後も姉妹都市として協力していきたいでしょう。」「河津桜を見るために必ず河津町を訪問させていただきます。」との言葉を頂いた。



丸山村長、吉田副村長を表敬訪問



白馬村議会との意見交換会

白馬村議会との意見交換会を行い、全国的な課題である議員の成り手不足問題について各議員から様々な意見が出された。

白馬村では早くから議会改革に取り組み、前回の白馬村議会議員選挙では、定数12人に対し男性9人・女性5人が立候補した。20代の女性議員からの「議員って遠い存在ではない。重い役職では

ないということやSNSや実際に会って伝え、若者や女性に政治を身近に感じて貰うことが大事では」との意見は、今後の参考としたい。

また、河津町議会改革特別委員会でも検討している議会モニター制度や、常任委員会の代表質問実施案には非常に興味を持っていただき、短い時間での意見交換会ではあったが、今後は互いの取組について情報交換を続けていくことを確認した。

5月16日

太田観光課長から観光事業活性化の取組である「白馬村観光地経営計画」の概要説明を受け、活発な質疑応答を行った。

特に、長期滞在客をターゲットにした「AIを活用した白馬ナイトデマンドタクシー」は、河津町

の課題である公共交通の参考となる取組だと感じた。

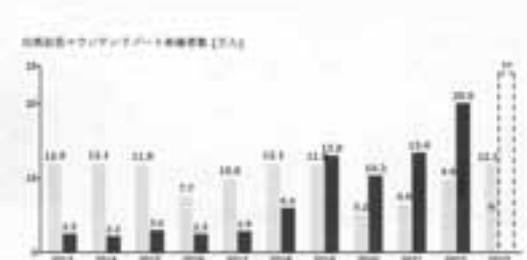
白馬岩岳マウンテンリゾートでは、(株)岩岳リゾートの和田社長から様々な取組について説明を受けた。



岩岳マウンテンリゾート「ヤッホー！スウィング」

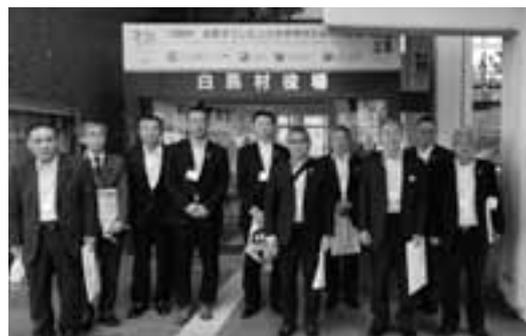
白馬II冬の観光地を、多角的な経営方策や発想により、通年を通しての「白馬マウンテンリゾート」に変貌させ、今ではグリーンシーズンの来客数の方が多くなっている取組は、河津町の観光事業活性化にも参考となる。

18年秋のハクバマウンテンハーバー開業以降グリーンシーズンの来場者が大幅に増加。スキー場でありながら夏・冬の来場者数に



来場客数推移表

今回の視察研修で学んだことを、今後は議会や常任委員会から町へより良い提言ができるように調査・研究を進めていく。



白馬村役場正面玄関にて

# 議会改革特別委員会

4月7日、5月11日、6月9日の3日間、議会改革について検討を行った。

# 議会改革

## 改革の目指すところ

町民の皆さんに身近に感じていただく議会を目指すため、議会の役割、意見交換会の実施、全国の事例、また河津独自の取組等を検討する。同時に全国的な問題である、議員のなり手不足の解消にも努める。

## 具体案の検討

- ① 議会モニター制度の方向性の検討
  - ・議会活動を町民の皆さんに評価、意見をいただく組織の確立
  - ・河津町議会の常任委員会で行っている意見交換会の強化
- ② 常任委員会の代表質問制度の新規設定を検討
  - ・常任委員会からの提言として実効性を持った質問
  - ・会議規則や全国での事例確認
- ③ 議員報酬の検討
  - ・全国平均の確認（算定式等の妥当性）
- ④ 議員の仕事を知ってもらうため、広報の充実を図る

## 議会のひらき



遠藤 嘉規 議長

● 議会議長会の事業（3件）

● 議長に要請のあった諸会合等

3月

・第26回伊豆文学フェスティバル（伊豆市）

・伊豆縦貫自動車道国道414号河津下田道路

（Ⅱ期）（河津七滝IC）

（河津逆川IC）開通式

・交通安全対策委員会

・国道414号静浦バイパス第一期工区開通式

（沼津市）

5月

・「春の全国交通安全運動」街頭広報

・河津町商工会通常総会

・第84回黒船祭記念式典

（下田市）

● 監査委員の活動

◎ 例月出納検査結果報告

・令和5年2月分の出納検査報告書の提出。

・令和5年3月分の出納検査報告書の提出。

・令和5年4月分（令和4年度・5年度）の出納検査報告書の提出。

● 町議会の活動

◎ 議員月例会（2件）

◎ 常任委員会（17件）

◎ 議会改革特別委員会（3件）

◎ 白馬村表敬訪問及び議員視察研修

◎ 第2回定例会

◎ 全員協議会

◎ 議会運営委員会



議会の活動の詳細は上記フェイスブック、町ホームページ河津町議会から閲覧可能です。

# 議会だより第98号

## 読者アンケート

締め切り  
8月末日必着

読者の皆様のご意見を紙面に反映したく、下記のアンケートにぜひご協力ください。  
各質問の回答をご記入の上、FAX又はメール、郵送（封筒）にて河津町議会事務局宛にお送りください。または、下記QRコードから、WEB回答できます。



スマホで簡単に  
アンケート回答  
ができます

●送付先：〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2  
河津町役場 議会事務局  
※切手代などは各自ご負担願います。

Q 1 「興味を引いた」あるいは「役に立った」記事は？

Q 2 「議会だより」の記事で目を通したものは？（□にレ点をつけてください。

複数回答可)

- |                                       |  |
|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> P.2 定例会      | <input type="checkbox"/> P.12 広報常任委員会      |
| <input type="checkbox"/> P.3～P.8 一般質問 | <input type="checkbox"/> P.13 白馬村表敬訪問・視察研修 |
| <input type="checkbox"/> P.9 議員月例会    | <input type="checkbox"/> P.14 議会改革特別委員会    |
| <input type="checkbox"/> P.10 第1常任委員会 | <input type="checkbox"/> P.16 私の一言・編集後記    |
| <input type="checkbox"/> P.11 第2常任委員会 |  |

Q 3 議会だよりに対する満足度は、どのくらいですか？（□にレ点をつけてください。）

1. 大変満足     2. まあまあ満足     3. もう少し     4. 不満

Q 4 議会だよりの記事への感想、取り上げてほしいテーマなどがあればご記入ください。



抽選で5名様に  
「河津踊り子温泉会館入浴券」  
プレゼント!!

アンケート回答者の中から抽選で、5名様に「河津踊り子温泉会館入浴券」を差し上げます。  
なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

お名前(任意)	
ご住所(任意)	
連絡先(任意)	

無記名でも構いません。ただし、プレゼントの対象にはなりません。

お寄せいただきました情報は、議会だよりで紹介させていただく場合があります。また取材、原稿依頼等をさせていただく場合は、広報常任委員会より改めてご連絡差し上げます。ここでいただきました個人情報は、上記の目的以外に使用することとはございません。

議会事務局 TEL0558-34-1957

FAX番号 0558-34-1405

E-mail:gikai@town.kawazu.shizuoka.jp

## ～私の一～



「人と出会える、  
人と話せる河津町」  
河津町商工会女性部  
部長 植松 智子

現在、商工会女性部は32人です。個人経営の商売って厳しいのが現状ですが、顔で笑って心で泣いて、皆さん弱音を吐くことなく、自店の特徴を活かし、次なる戦略を考え、とどまることなく、おもてなしの心を持って、お客様に接しています。こんなパワーあふれる部員達に、背中を押され、これからも「町を元気に」と、各行事に参加していきます。商工会女性部で、お役に立つことができましたら、お声をかけてください。

私事ではありますが、河津に来て、たくさんの人と出会い、いろいろ助けいただきました。人と出会う、人と話せる、これが河津町の素晴らしさだと思います。そしてこの「人のよさ」を活かせる町であってほしいと思います。



トレイルランニング大会に向けた味噌玉づくり



「民生委員児童委員活動を  
通じて知る町の現状」  
河津町民生委員児童委員協議会  
副会長 村松 弘康

河津町の民生児童委員は、主任児童委員2人を含め28人で組織されています。近隣市町のような欠員はありませんが、委員の多くが地域の役職を兼任したり、再任をいとわず活動を続けてくださったりしているのが現状です。

日ごろは社協や福祉介護課・健康増進課など限られた関連部署としか接点のない我々ですが、このたび河津町議会第1常任委員会と意見交換会を開く機会を得ました。今回のテーマは「公共交通の現状・公共交通の取組に望むこと」で、現状の説明を受けた後、自由に意見を交わしました。課題は山積していますが、不足していく共助・公助を補うためには自助・互助のさらなる充実が求められていることを痛感。今後もこのような場を継続的に設けて、より良い町づくりを共に目指していきたいと思いました。



民生児童委員と第1常任委員会との意見交換会

### 編集後記

最近では、皆さまから頂けるアンケートが増え、お褒めもご提案もとても嬉しく受け止め、より紙面の充実と議員活動へ反映していく次第です。

当「議会だより」は、私たち議員が編集制作していて、返信いただくアンケートは、紙面作りへの気づきと、励みになります。

「議会だよりの読者アンケート」で忌憚のないご意見をこれからもドシドシよろしくお願ひ致します。

(北島正男)

#### 広報常任委員会

- 委員長 桑原 猛
- 副委員長 北島正男
- 委員 正木誠司
- 委員 大川良樹
- 委員 渡邊昌昭

議 会 傍 聴 歓 迎 し て お り ま す 。